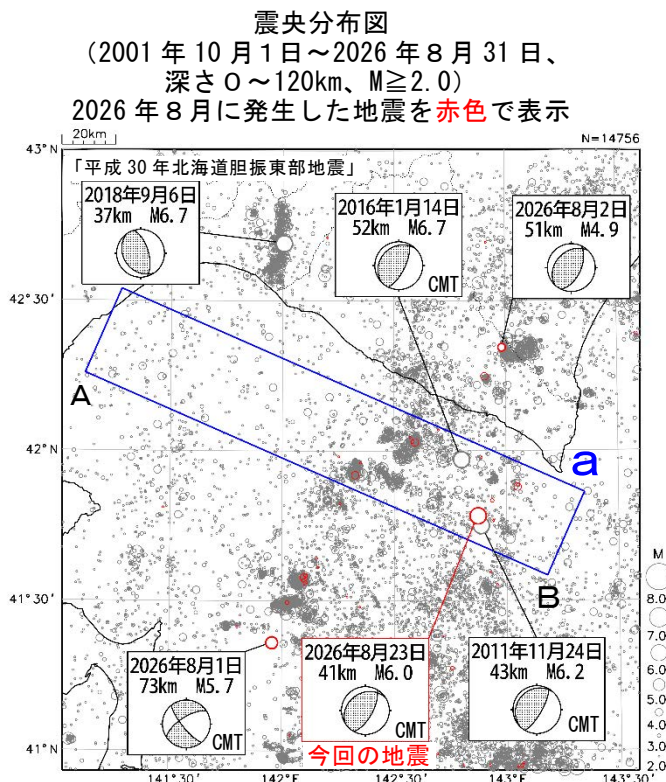


8月23日 浦河沖の地震

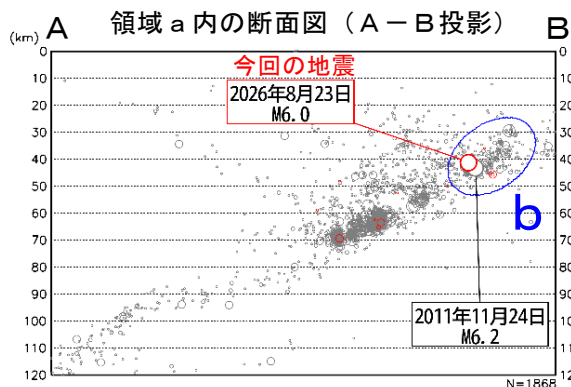
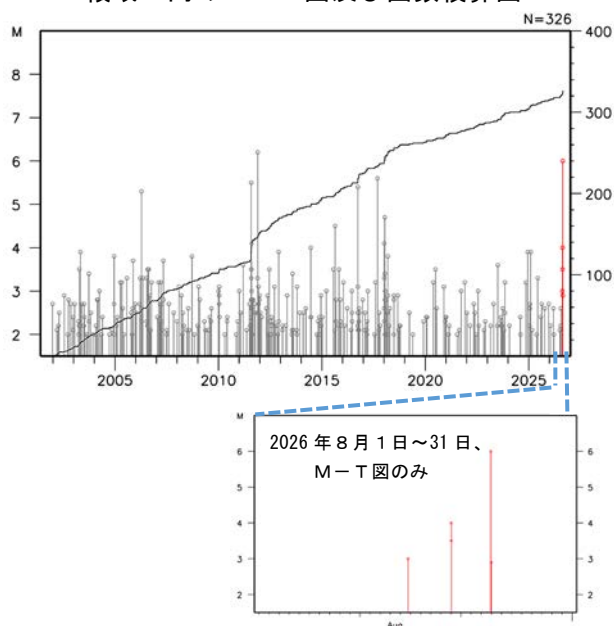


2026年8月23日22時44分に浦河沖の深さ41kmで $M6.0$ の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

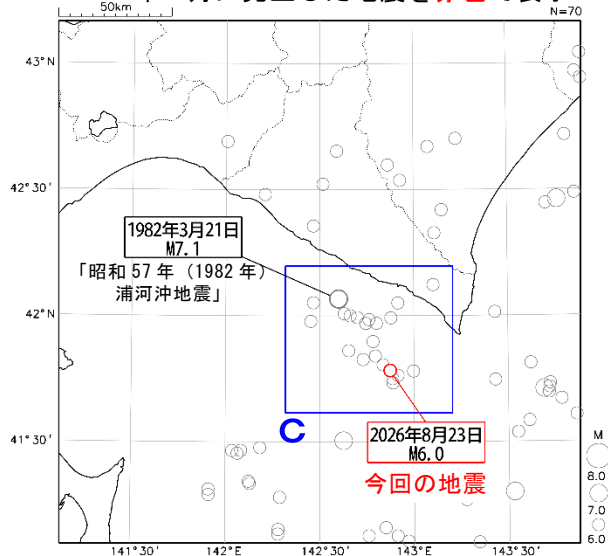
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、 $M5.0$ 以上の地震が時々発生しており、2011年11月24日には $M6.2$ の地震（最大震度5弱）が発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M6.0$ 以上の地震がしばしば発生している。「昭和57年（1982年）浦河沖地震」（ $M7.1$ 、最大震度6）では、北海道浦河で78cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波など、北海道と東北地方の太平洋沿岸で津波を観測した（「験震時報第47巻」による）。また、負傷者167人、建物被害210棟などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域b内のM－T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2026年8月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 6.0$)
2026年8月に発生した地震を赤色で表示



領域c内のM－T図

